米國銀政策の影響士

等が考慮されて居り、

銀券と國際との法制的統一

に 職し英國政府はロンドン條に 職し英國政府はロンドン條の報道があるに對し 日本外務 電局は「何等の公報に接しないが慎重考慮すべき問題であ

らう、後つて五月に開かれ もドイツが要求して居ることは乗知して居たのである から海軍々備再建に反對す から海軍々備再建に反對す

とは考へられない、英國は を云つて英國も亦條約上の と云つて英國も亦條約上の

を考究するものと思はれる。で考究するものと思はれる影響を考定すべき重大なる影響を考

の方法を採用するか、或はそ

らら、成行きを熟視しなければならぬ」とて具体的言明を 避けて居るが英國政府のドイ 変にならぬ」とて具体的言明を

ッをどの程度迄に押へるころ英獨海軍交渉の結果ドイ

參謀長會議

昨日第一日開會

は東京國通」岡田内閣最初の 地方長官會議は二日召集、 自より一週間開催されるが、 会議は三日午前九時總員首相 中に参內、 天皇陛下に拜謁 中に参內、 天皇陛下に拜謁 中に参內、 天皇陛下に拜謁 一年後四時宮內省で湯淺宮相の 割示あり、第二日以後は內務 省はじめ所管各省の會議に入 り所管大臣の訓示指示あり、 とに當て後藤内相より施政 上、地方行政刷新と綱紀撤正 とに當て後藤内相より地方更 と、地方行政刷新と綱紀撤正

番二九三五話電 街中1夕京新

それから態度を決定するでとが出來るかがわかるから

想像するに先づ次の如き方針ッ軍備問題に對する態度より

に於ける米國の銀政策が 強解決を望むに至つたのは最 が近に於ける米國の銀政策が滿 が近に於ける米國の銀政策が滿 が近に於ける米國の銀政策が滿

側と連絡し速かにその方策を審務局及び大職省は目下現地事務局及び大職省は目下現地事務局及び大職省は目下現地

れて居るものは左の如き案で

實行し易いのは日満爲替に一、暫定的安定策として最も

一定比率を設け満洲中央銀 行と朝鮮銀行が貨幣協定を 結ぶべしとの説が有力に行 はれて居る

千島で漁船遭難 ・十四名行万不明となり、非常 ・中四名行万不明となり、非常 ・中四名行万不明となり、非常

整備は一九三三年十二月頃 一、英國政府はドイッ陸軍再 一、英國政府はドイッ陸軍再

れて居るが、ドイツに格好のものが條約上記

ツが潜水 統帥事項全般に亘り、上認めら 示を賜り、水でポリコ

あが、三千萬國民にこれが聖 これが聖

奉行されるはずである

般國民の詔書奉

全滿に向

脅威された場合に適用す

の軍備増加によつて

洲國皇帝陛

三千萬民衆の嚮ふべき

が、日本専門家の間で唱へらりつく問題解決を急いで居る

樹立ナ

二政府委員ご民間からも

一、二名

一五 太 關 印

せしめることとなつてゐるが、民間側委員には山本條太郎氏が有力視されてゐる日本側委員としては、關東軍參謀長、大使館參事官、關東局總長の三政府委員と共に一名又は二名の民間側委員を添加中新泉に於て正式調印を了すべく期待されるに至つた、外務省は同委員會に有德達識の人士を之に參加せしめる方針で中東京觸通】日滿經濟委員會設置に關する條約案は近く南駐禰大使より滿洲製政府當局に對し原案を提出早ければ今月

一、或は又北鐵買收支拂完了 とない以前に於ては實行困 が日本が滿洲國に が日本が滿洲國に が日本が滿州國に

ツ海軍再建と

會した、二日も引續き閉會さ長より本年度演習計畫に就き長より本年度演習計畫に就き

▲松本編督氏 (ハルビン郵政 局官吏) 一日來京國都ホテ

地方長官

府の態度

外務當局の

滿為替安定問題

世しめこれを量と上 ・ は際

行難が豫想されるが、此際

滿經濟委員會設置

サク 行月月



二十一 門 五十 致 致 門 皮

越出

感を去り

相 0 優

電主催新聞通信懇談會

恭たらん

藤事が恙なく終了したので南 は事が恙なく終了したので南 はり闘東軍司令官は二日午後一時 より闘東軍司令部第一會議室 において新聞通信代表懇談會 において新聞通信代表懇談會 を希望した、興談會は別項の を希望した、興談會は別項の を希望した、興談會は別項の 感を述べ次いで懇談に入り午 飛大北新報記者諸氏が訪日所 高木秘書官長、吉岡中佐、候小 軍司

門を開い

旨に先づ讃し、末梢神經をピけふ新聞通信懇談會、その趣 りつかせの ぬを望む

條の御書文を偲びまつる 係の御書文を偲びまつる 断診療治定鑑

そ 0 B

各長官の意見を聽取する筈

新京家畜病院

新京東四條通一

電話五四

射注防豫

を中心に!躍進國都新京も大東洋觀光會議開く、櫻の日本

震林省認定商工省肯定 優 良 或

産

大、轉ばぬ先の杖が肝心國幣と現大洋の開きます

匪賊再び京圖線を襲ふ、

い、まだ

したこと

往來

少滑單 絕緊 無平

安心 T

間に亘り開始三日より一週

2馬力

農林省認定工場 會社久保田鐵工所製 會合 版 賣所 Œ 庫 3一馬力 登 5馬力 富 7 1 馬力

杉山西店大連支店

○カタログ海呈◇

日本橋 R 畔大空高 水 テ

鑚ゆる代

千萬嶼民の總ふべきところを記し給ふ歴史的詔書演録の日の所候見室にはけぶの詔書宣称所所候見室にはけぶの詔書宣称所所候見室にはけぶの詔書宣称記述の登別の光榮に浴した在京館任官以上の政府各要人、 弦に詔書宣語の経史的藍儀を を駕園務總理に授奥遊されて を諸書を宣語遊ばされ、これ の知 の知

=ニ=維懐袋サクン訪リ 幸順速ア銘赤=送コヒ以 マフェ刻禮優タト修来

金護堂に全員集合二日頭蹬あ ても同時 網帯院職務廳、金護府、法制 らせられ

國務總理

戴式擧行

男政本/立ツトコロ仁愛へ在り民心/君ヲ韓ヒ上ニ親ム と信ヲ講ジ鄰ヲ恤レミ以テ軍 と信ヲ講ジ鄰ヲ恤レミ以テ軍 と信ヲ講ジ本/国スルトコロ忠孝ニ シ誠意園/ 爲メニセサルハナ シリカー・シリテ軍 と信ヲ講シ本/コロに愛へ在

と以テ萬イニハッ 我力臣民務

理大臣獨考胥

てとに傳と和へ

理

謹話

選ふ所を知らしめ給ふ煌煌 明詔を頭殺し衆庶をして咸な 地と日本皇室を訪問し四月二 東上日本皇室を訪問し四月二

をして案に在り本總理大臣 を対して案に在り本總理大臣 を対して備さに を対して備さに を対して備さに を対して備さに を対して備さに を表して備さに を表して作るところ有 を表して作るところ有

總理大臣は二日左の如き訓令 歴史的詔書の煥發に際し國務

訓令

氏は左の如き漢語を強表した 我が皇帝陛下には御訪日の 変響に関するるの知き漢語を強表した を変に関するののは漢語を強力なく を変に関するののでである。 を変に関して東方特神の結晶をであるの。 での御心を変に、 での一をでいる。 での御心を変に、 での一をでいる。 での一ででき、 での一ででき、 での一ででき、 での一ででき、 での一ででき、 での一ででき、 での一ででき、 での一ででき、 でいる。 でい

亞

ホテ

電話代

上下一致整下の昭示し給へ を自ら誓ひ選民に期待して 変します を自ら誓ひ選民に期待して を自ら誓ひ選民に期待して

別にそれら、大温の一郎日春社の途に就く今省長のた大詔の率戦式を奉一奉戦式を奉行すなはずである なほ全輌各省公署の率戦式は

場場は

~=)

京圖 世餘名を出す 匪襲

日滿人十數名は拉致さる 列車は脫線颠覆

教援は急行匪賊を追撃すると共に死者收容、重輕 傷者の救助につとめてゐる一種、三等客車二輛計四輛脫線顯覆喊聲をあげて約三 百と目される共産匪賊を選挙、警備兵直ちに 應戰につとめたが夜間のこと」て思ふに任せず遂に賊は一輛、三等客車二輛計四輛脫線顯覆喊聲をあげて約三 百と目される共産匪賊と、本職間において瀧本特務曹長以下兵五名戰死、旅客日満人合せ五名即死滿人機關士一名行方不明、滿人機關方重傷日本人專務(氏名不詳)、滿五名即死滿人機關士一名行方不明、滿人機關方重傷日本人專務(氏名不詳)、滿五名即死滿人機關士一名行方不明、滿人機關方重傷日本人專務(氏名不詳)、滿一種、三等客車二輛計四輛脫線顯覆喊聲をあげて約三 百と目される共産匪賊と、大口を開入。 二日午前三時三十分頃清津發二○二號列車が哈爾巴嶺大石頭間(新京起點三七

百三 月 玉 年 十 和 昭

一號

一時間の後これを撃退、なほ 第○○除蜂須賀曹長以下九名 は一日午前九時祭門から急派 同日午後兩部隊とも一名の負 係者もなく無事跡隊した

大匪團を撃破

防空演習を舉行

月間行ひ、古間関体の基準

岡野大尉

新京

八縣に百

る防空演習

三、同彈藥三百發、拳銃二、は遺棄死体十四、鹵獲品小銃は不幸敵彈のため右側關節部は不幸敵彈のため右側關節部 此酸闘に於て長野大作一等兵 夫れぐの百の匪閥と遭遇こ と交戦の後潰走せしめたが 新京を中

房東方七粁)の二個師に於て年後五時には頭道池塔(四家午後五時には頭道池塔(四家 前十時三十分より約一時間に 不明である 長と關員一 力して之に してこれ 大匪襲來 れたが敵の損害は 事退した、自衛團の職職、約三時間に

ト永見大佐は上海事變に勇**盟**

統彈五十四殼

圖寧線

双家鎮

今般ともに滿洲國軍政部顧問 永見、今田兩顧問 記者團招待 佛教青年會 西本願寺の

願寺では 配町西本 五六の三日間で四日は日光を

多數來聽ありたいと 箱根、名古屋、宇治山田、奈良

二日大阪で解散の豫定である京都、大阪の観光を行ひ、十 錦州憲兵隊長 和田氏赴任

新

荷

特價品

重利氏は四日午前十時新京設 力井家不幸

財務科長石井靜人氏長女京子新發屯聚合住宅七號熱河省廳

半ゑ

ア

月十二三兩日

さんは去る三十日午後一時二十分死去、享年五才、三日午

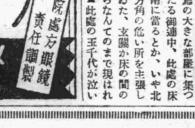
制、警報等を受して経典、燈下終 軍、民間側諸関体によつて行憲兵隊、衛戍病院並に減洲國 射砲隊、新空飛 F隊、電信職 統監 断京書前景、 の間は南に當

玄關か床の間

連設滿支觀察の途にあるが、 減鐵顧問木原濟氏は山邊滿鐵 ゝなつて**ゐる** 空陸相呼應して行はれること 際報等各般の防空復習が 病院處方眼鏡

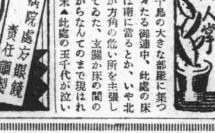
顧問視察 木原滿鐵

十九日新京へ



七六五四三

日日日日日



錦州憲兵隊長に桑轉した和田闘東軍憲兵隊司令部副官から 賣念記年周





(B

て同二時五十分ごろ無事哈爾名だけは事件後約三十分にし

購還したが他は未詳

の旅

遺はれてゐるが、滿人車掌一めてゐるも何ら手懸りなく氣

拉致者

車內販賣員滿人一名▲吉林大馬路松下敬治垣長治▲新京鐵路局車隊長田代武▲食堂車乘務員上芝良治、

的の壯途をスタートする五月 連絡である、日滿航空界劃期

三時といふに解員が出動 兒 宝間社長がわざく~奉天から

を相に宛てた松花江産のピチ を相に宛てた松花江産のピチ では、大阪方面への郵便が積

時計屋へ泥棒羽変町

六番納時計商清水

現 財政 大洋對 沙票 大洋對 沙票 景 公票

10九円六0銭

所員を指揮してさながら職場

のやうな騒ぎである、

沿線からの

氣象通

報はいづれる

総時計十八圓、クローム 腕卷 修入し陳列棚にあつた金側腕

天氣と原温

時計二個二十圓を窃取された

東洋觀光會議

社その他見送り人が續々つめ航空官山湖中佐や各新聞通信

行方不明▲寧北第○○歐一等主計某終令一等兵學的人類,與一個的人類,與一個的人類,與一個的人類,與一個的人類,與一個的人類,與一個的人類,與一個的人類,與一個的人類,與一個的人類,與一個的人類,與一個的人

▲寧北建設事務所計理主人齋藤太四郎▲キリンピール大連支店員井

金某(朝鮮人)▲

早稲大學校友會新京支部では 母校調査課長彙高等學院杉山 最上たるを護とし歡迎會を州 日午後六時から公龍飯店で開 他出席者多數で盛會を極めた なほ二日午後十一時新京致へ

は五尺五寸ないなあ、あたし、 が配のK君を捕へて、あんた ないな格好して歩く▲松美、

とのろけてK君ダアとなったど

けるの銀相場

千代、大いに恐縮して鳩胸

篤火夫その他滿人機關車乘務員三名火傷

▲守備隊圖們第○○隊鈴木上等兵▲機關士(溝人)全身火傷で危

北鮮經由聯東の豫定である

杉山氏歡迎會 早大校友會の 滞在し二十二日午前九時二十億その他を訪問、二十一日も

一二十日は各官

京鐵路局路警鈴木巡長

なほ腫襲事故に遭遇せる旅客から殿車の第二百四列車に乗替へ今夜九時十六分新京に到替へ今夜九時十六分新京に到

今夜九時新京着

東京一新京一日飛行

新義州迄

本社宇田記者の試乘記〔〕

いてゐる、今日の壯途に上るかけてくる滿面に笑をたゝえ

の壯途に

一番難りを許された

を西に静かに待機、壯途第一一三〇機は格納庫前に機

| 本課技手田島清七氏、母危篤

園結して

関結して歐米人を招致し全東(東京國通)東洋諸國が大同

愈よ幕開く

洋の親善を聞るを目的

琿春派遣支除

二日かられば連絡され日本と一当前を結ぶ所謂日禰航空線と新京を結ぶ所謂日禰航空線と

中だ常然の要認である、このは 中だ常然の要認である、このは を写にした日本航空界の親 として自他共に許してゐる と曾では滅行を成功し世界に日本の 職飛行に成功し世界に日本の は質を示した阿部浩さんだー と曾ては滅行省に頑張つて日 を育ては滅行者に頑張って日

四三月の初頃だつた、先づ最初のはいろくへの準備上東京 | 本のはいろくへの準備上東京 | 本のはいろくへの準備上東京 | 本のはいろくへの準備上東京 | 本のはいろくへの準備上東京 | 本のは、近方場の設備やらい。本をへ能よ五月一日を押してのを整へ能よ五月一日を押してのを整へ能よ五月一日を押してのたぐ新の東京一日連絡飛行を管現するというという。

て飛んであた飛行機が今では東京大阪間を十何時間かりつ

なって来た、しかしいろくな方面から見て二日もかふったのではどうも不便でしやうたのではどうも不便でしやう

連絡飛行は 端航は新

ず、丁交通部大臣より床次遞陸相、床次遞相宛のメッセ)

西公園球場で新京チェムと、野球チェムは四日夜新京着來で、五日午後零時三十分から

する、本年に入つて外來チー

五日新京軍ご對戰

お隣り同志るたいに

日

東務車掌、満人車掌及び行方 不明の機關士(満人)につい ては会力を注いで捜査につと

們から兵○○名を現場に急派門から兵○○名を現場に急派

急派した、

心行

午後十時頃

午後三時卅分迄に

復舊の見込み

田中運輸處長、山本防務科長七時新京發列車で山嶺副局長に努め、新京鐵路局では午前

拉致された者の

消息氣遣はる

明月溝第○○隊中川軍曹、守備隊岡們第○○隊村田二等兵(敦化で死亡)▲新守備隊圖們第○○隊池上二等兵、元橋一等兵、西澤二等兵、瀧本特務曹長、同

▲三中京城本店員小林富治▲京域本町井上剛▲滿

人二名▲

を經て奉天から十九日午後五北京、承總、赤峰其他の各地

行は營口から錦州、天津、

午後二時までに判明せる死傷者氏名は左の通り

判明せる遭

名だけ逃げ歸る

四月三十日午後十時二十分死 日午後二時曙町東本願

場事醫譲

永樂町領事館前 所 附屬地、月費六〇格安應衡和談 信館代書

富士屋タクシー

希望者至急本人來談ヲ乞ァ 運轉手募集人員十名

五急闘國に付護渡し度御用の方は 新京永樂町(東三條 際三條通) 書 迄



滿洲銀行新京支店

一、守衛 東 小使(内地人) 壹名
年齢四十歳前後ニシテ共解者
一、給 仕 (内地人) 壹名
年齢十五、六歳ノ男子ニシテ當地:保護者アル者
右採用可致ニ付自筆ノ履歴書携帯本人
本談セラレ度シ
来談セラレ度シ

だっし

橋ふもんか、お耳の修

ti

でやらろぜ」

初戦面だっ

話ちゃない……限するに、優は

・六白の人

●六白の人 心堅實なれば目 上の別立ありて出世すべし

「何だい・誰もるやしないよ」

るない。

て他人の歌へ行くのに事プラといとちゃない。いくかいの君、始め

かいの料い始め

「そんなことは今に始まったこ 「だから、僕が紹介してやる」

新世界)より マグデオーア ・モルト ・モルト ・テルッカ・ ・一大白の人 ・ガイヴァーチ ・大白の人 ・大白の人 ・大白の人

も病には弱し飲食物に注意

でわえ、川崎君、萬事この意象

ルンベータ育*

川崎君、一寸岩の顔をかして臭

●五黄の人 手順を誤らず進 甲と襲と丁が吉

痛に

丁と庚と丑が

「ろん、成程院の奴、住めば都

育も早いが、 眼も早い タイプライタ育も わたしや丸ビル

一ははは、気にいつたか、確さ

いよう、こりや仲仲愉快な家

新京営業所が完まする

・三碧の人

電六三九三番

無料診斷

師ひラデオの語る自動電話五銭の概に

*ラ、ギンギラ、ギン

たることの論である。

東大なる使命を帶てゐる三田の招野東大人の身許を飛破するといふ

して 職場の 留主宅を 関ひ、 看間の からいふ 技版で 川崎を 条 内 者と

「あツ、さらか、育生!」

「どうだ、恐れ入つたか。

今、今によって其晩も二三軒カフ

新心 (禁上験) 撰也 が、君、咽喉が乾いて米たよ。 近はカフェはないかね 永田八浦關英太朗書 辰

紫

日(金曜)新京

お散策の赤郷にはお散策の赤郷には

人四五 ニュース、經濟市況 「編」語) 九、〇〇 舊 劇(哈爾濱) 上宮迄令 唱 張仁宗 上宮迄令 唱 張仁宗 外 六 名 「一〇、〇〇 文藝菩樂のタ」

の客様関か一組出来上つたんだ」 いてい ては、香館返しの風呂敷をためと 陽氣な留守番 【此姓、郷身者の瞬にいやに世て、接合はせたな】 「ははア、そいつは感心 3 そのよう少しだ。辛抱して臭れ。

所うみえたつて、僕は婦人解誌の は膝やかである……密守の滅しさしながら、目指す小原住宅へ辿りては、桃鯵らずを放送家の警音器でけば、桃鯵らずを展覧をへ辿りては、桃鯵らずを展覧をの変音器をしながら、目指す小原住宅へ辿りては、桃崎らずを展覧を

町一丁目陸軍官舍二十四號

お朝食士時ぞ

苹炉食

滿滿開

所電業股份有限公司洲 國 中 央 銀 行洲國國務院需用處東 軍 經 理 部

指

定

工

居住消息

無線電所

營業

種 目 ▲ 仮 賣咖啡

電

各無

轉先 新京朝日 和十年四月十八日 取 景 器 具 材

▲土屋嚴氏入船町から曙町二 丁目八番地ノニへ 丁目八番地ノニへ 大臂二百十五號地ノ五へ 大臂二百十五號地ノ五へ 大臂二百十五號地ノ五へ 大野信義氏朝日通りから襲安 大野に前日通りから襲安

文部 省推獎 商工省選定

意樣

產

古原 丹生 健夫 規

野村富喜氏菖蒲町から大連

▲山本貢氏(説町一丁目二番地) 男雅文さん十九日出生地) 男雅文さん十九日出生地) 長男惣介さん二十三日號) 長男惣介さん二十三日 町三丁目六十四號ノーへが村専一氏花園町から露月

1、合唱 (イン春の狭霧 (インかもめ) 室生、尾作詞 数田龍太郎 (インかもめ) 家 富枝 (インかもめ) 家 (インかもの) な (イン・カール) な (イン・オール) な (イン・オ

亡

▲鹿野八千代氏 (錦町三丁目 二十五號地) 長女和枝さん 三十日午前四時十分死亡 目十番地ノニ) 三十日午前 零時死亡

販賣員パ 至急募集~

(イ)花の夢鳥居

(ロ)春風の舞 アブト作曲 (ロ)春風の舞 アブト作曲 諸関よし子作詞 五二〇コドモの新聞(東京) 六二五 氣象通報、番組強告 六二〇 東京一名 (東京) 亢閉佛已金 宿 滅卵曜 日三日一 三月

●一白の人 和親を保ち営業 事念に闡むべし世話事は凶 東と壬と丑が吉 ・二黑の人 後るとも躓かざ

●三碧の人 辛抱甲斐の現はれ來る日名弘開店縁組皆吉 有利の日なれど 生徒募集 生徒募集 0 祝

五月十五日春季大祭 東一條通消防職情 提灯店

舞各地產

。高級果實。

剤中の

即

呈

電話三

右

新京永樂町三丁目十八

常盤號

店 大連市連鎖街

八目下一町菜僅京新番八四九五話電。

室听三丁目



情傷電氣**的會**京支店 高橋電氣的會家支店 新京朝日通八十一番地表通 は春!歌謡のグンキイハ てえ携をラロトクビけ行 !今は時……!に山 に野 登賣丁二の一〇型

に左記へ移轉と共に店內其他事業上に大革命をなし工事と合議の上高橋電氣商會新京支店と本日より改稱し同時在の出張所としては業務執行上各位に御滿足申上兼本店す電氣工事の店として廣く信用を博しつ、有る弊店も現 商會新 に余る 謹啓 の點材が 貫徹各位の御期待に 御愛顧を賜り誠に感謝にたへない次第で御座いま京に出張所を設け假營業中は絕大なる御援助と身時下陽春の候各位益々御多祥の御事と奉慶賀候弊 料及附帶事業の器具等斷然誠意を本義として終始 お添い 可申移轉旁々御挨拶申上ます

| 國國務院

¥ 500 支移店 置及 業務擴張御挨拶

播五一四四表代語電(統有社神)通典中京新

設計工事監督 端西ミドー時計會社制で取高級品 中谷耕信宮



電話六八七二番 質五十銭

新京東一條通り一八 アカニシ果實店

複汽

是れトラスト思想の一表現と 経濟的傾向を一にせる滿蒙に 取りて、最も適當せる金融制 度と信じ其機念によりて、本 案を組成せるものとす。

大連經濟

て右三方面自体以外の者な 二名宛を選任すること而し 三名のを選任すること而し

外に一割の限外競行を認む

六、右兌換券發行による利益 大、右兌換券發行による利益 が関いた損を塡補す を以て約三十年間に現在滿 を以て約三十年間に現在滿

者、中不

金融体系条

本案の骨子は、従来の英國式金業金融に偏し、長期企業金融に偏し、長期企業金融が工業の解義に余り多く支配さるる根あり、然名に米國式殊に歐根あり、然名に米國式殊に歐根あり、然名に米國式殊に歐田大戰後米國に盛行せる「ボ

七、場合によりては、消滅の 計畫せる信託會社の營業機 能の一として、右の「デョ イント、ガランテイ、ファ ノド」に相當する金額を同 信託會社より立替融通し、 冬銀行より約十ケ年間に償 湿を受くること。

産部を分離し不動産金融會 より子會社として其の不動

新善使節

口依然不清算

國幣と現銀の差 適切な對策要望さる

米の銀政策ご白銀買收から

告し來つた趣である事に正式決定、其旨大使に通

川海關滿支官憲協力

すべく目下その鬱備處を置きの方でも共同販賣組合を組織してゐるがこら黒煉瓦を製造してゐるがこ

赤煉瓦製造業

0七七00

第一回賣 云弗 云分七 第一回賣 云弗 云分七 第一回賣 云弗 云分七

不申

貿易の將來

て表面大事なく通過した、右 大口清算に闘し錢莊の延期分 たけでも二千萬元に達すると だけでも二千萬元に達すると ではるとして屢々聡明し 業教濟融資として屢々聡明し 大口居る二千萬元は掛離だけで

右 すり聯輸出に根本的變化が起右 すり聯輸出に根本的變化が起分 つた、農薬物の輸出は僅少でと ある、一九三四年に輸出した と ある、一九三一年には三億萬で だつたのだ、一九三一年の三分 変品輸出は一九三一年の三分 変品輸出は一九三一年の三分 変に がってある、ソ聯は外國市場を求め出した、貿易委員は土耳古、波斯、アフガニ

貿易委員期待を裏切る

単元 (1 元 (2 元) 1 元

主・一致の行動を採ること。 五、支那人の間にある各種の 関或は友人關係を組織して 夫々「インベストメント、 トラスト」を組織し、右債 券の買取機關に當つること。 電託會社の金銭信託は勿論 此等債券に對し第一線の買 教手段たること。

六、本不動産金融會社は、約十ケ年を期して、満洲の各金融機関の負擔として、苦機せる不動産抵富物を肩替機せる不動産抵富物を肩替性して、既設金融機関の肩を軽くすること。 と軽くすること。 か軽くすること。

ころ 人気 棉

綿花

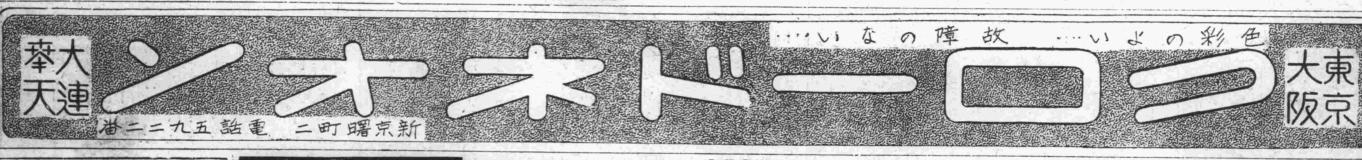
凡斯熔接、鐵工火造. 第三條通六十番地

年煉瓦一億二千萬個町であり、この製造能

前場

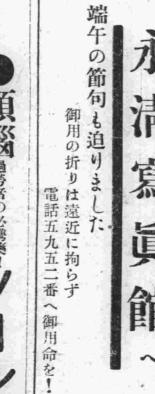
、助成會社、大連福昌公司、岸ョウ業、吉長ョウ業、吉長ョウ業、高和大学、高和大学のでは、東京ので、大学のでは、大学のいいがでは、大学のでは、大学のでは、大学のいいはないが、はいいのでは、大学のでは、まましいは、大学のでは、大学のでは、大学のでは、大学のいいがでは、大学のいいは、大学のいいいいいは、大学のいいは、大学のいいいは、大学のいいは、大学のいいは、大学のいいいは、大学のいいは、大学のいいは、大学のいいは、大学のいいは、大学のいいは、

百萬留に過ぎない 百萬留に過ぎない

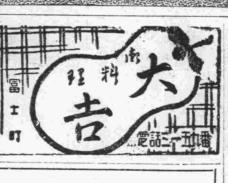


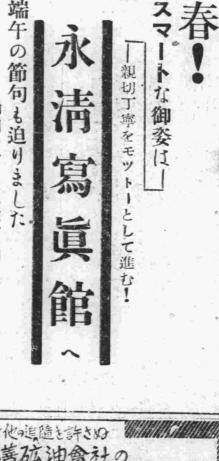




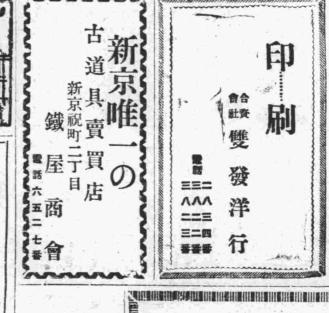












引越 荷物 鐵 聲 難 在 庫 豐富

酒保用品 此外女具類、雑貨等全部取搬へ有之候條多少に不拘御用命の程伏して額上候 卸



●廣 告 0 御 用 命 H

-電話三旦〇〇番へ

別市の事業計

日を記念

皇帝陛下

込みである。
「あ五千名に上る見」が、その要項は左の通りであ

皇帝御慰勞の思召し

新

B

接件關係者

封

0

御

東洋觀光會議

首相官邸で開會式

今日より工業クラブで協議

て下馬評に上つてゐる顏觸れ | 次官級より拔擢するとなれば | 本語に上つてゐる顏觸れ | 次官級より拔擢するとなれば | 水質調査局設置に伴つて最も | 何れも帶に短かし郷に長しで | 水質の |

が鸞頭して來たことは注目にめるやらにしては如何との說を設けて特に閣翼に列席せし

が擡頭して來たこ

間 とふなつた | とふなつた | とふなつた | とふなつた | とふなつた | とふなつた | といる | といる

つて共産軍の軍国に陷り一時【漢口二日簽國通】貴陽に在一時級和さる

貴陽の危機

額の三〇、五パーセントが二百九十海輪金單位で全輪

れに次いでゐる

聞

賜の御沙汰あり満洲國宮内府

日より輸出統制實施に決したし、十五は一日理事質を開催し、十五人大阪認通】綿織中南米組合

五パーセント 徴収する ル五毛、晒物は七毛とする

首都警察機構擴充

專用電話架設决定

一子を以て今回金一封を御下下各關係者に對し 御慰勞の

特に御接待に當つた宮内省

綿織中南米組合

ル、コロンピア、エクアドル、コロンピア、エクアド

ある 【東京國強】アジアの優れた しく開會式が暴行された、こ 【 ・ 大局主催の下に二日午後二時 騙領印度佛領印度支那、海峡 ・ 大局主催の下に二日午後二時 騙領印度佛領印度大田・ ・ 大局主催の下に二日午後二時 騙領印度・ ・ 大局主催の下に二日午後二時 騙領印度・ ・ 大局主催の下に二日年後一時 ・ 大局主催の下に二日年後一時 ・ 大局主催の下に二日年後一時 ・ 大局主催の下に二日年後一時 ・ 大局主作成日 ・

空軍防備を急速に强化するに 結果、シンガポール根據地の 政府は極東の軍備狀況調査の では極東の軍備財況調査の

て五個中隊整備、更に補充飛る新たに空軍二個中隊を増加し

を増設する方針と確開す

的の詔書を御漢

滞りなく終ら

御訪日の盛事

10、1六三、九三0、

那須、杉田

兩指導官葬儀

巡滅別化

空軍根據地

森島總領事榮轉

太田營口領事は南阿へ

杉田兩警務指導官以下の葬儀 去る二十五日殉職した那須、

たいます。 一個の上下一致その旨を体し に本朽の典賞として子々孫々 に不朽の典賞として子々孫々 に不朽の典賞として子々孫々 ところを懇ろに論し給ふ▼観 ところを懇ろに論し給ふ▼観 ところを懇ろに論し給ふ▼観 ところを懇ろに論し給る▼観 ところを懇ろに論し給る▼観 ところを懇ろに論し給る▼観 ところを懇ろに論し合えの御 ところを懇ろに論し合えるの御 ところを懇ろに論し合えるの御 ところを懇ろに論し合えるの御 ところを懇ろに論し合えるの御 ところを懇ろに論し合えるの御 ところを懇ろに論し合えるの他

强化案の細目は判明し

般手数料は生地一ヤ

輸出統制 實施决定

では御藝衛の大任に就いた各部職員、皇宮警察部員、式島典に浴するものは宮内府では警轄課員、皇宮警察部員、式島典に浴するものは宮内府で

政民連繫委員

軍部

へ會見申込む

株氏は二日午前土岐

次官を訪問したが、土岐次官 雄氏は二日午前土岐陸軍政務 世氏は二日午前土岐陸軍政務

一、陸軍に會見申込の目的如一、政民連繁の進捗情況如何

除いた首都棒察廳管下におけ今日に至つたが所謂附屬地を

都新京における警察機構は

日三月五年十和

內閣調查局長官

詮衡に行惱む

無任所大臣設定説も擡頭

から大物をもつて來る必要ある言ふべき主要な地位である

の不法行為

ŋ

總稅務司署

へ警告せん

新京を中心に近縣八縣にわた の数からも満洲國建國以來最 初の大防空演習で日滿共同防 都の大防空演習で日滿共同防 の機會であるが、關東軍司令 では今次の防空演習を機と して日滿兩國民に防空問習を機と して日滿兩國民に防空問習を機と して日滿兩國民に防空問習を機と して日滿兩國民に防空思想の 変に長春、農安、懷德、伊通

防戦に中央軍の

の演習地域において近く移動でない。

り、之が爲には無任所大臣制

樹立の中樞となって原動力と 内には内閣調査局長官は國策てゐる向もある、一方政府部 掘切喪次郎氏を最適任者とし

事實ありベートリ海相との間 ン外相は顔りに英佛伊三國政

貴族院方面には元書記官長の と言等が有力視されてゐるが と言等が有力視されてゐるが を言いてゐるが

関策樹立の爲とすれば内

日佛海相と重要會談

軍要對策を協議したもの

獨連衡成る

יל

?

将甲板

吉川商會 南京を松町七

田氏は 等の疑點に就て質したが、島

大意味であつて政民の代表ではなく個人の資格で政友ではなく個人の資格で政友ではなく個人の資格で政友ではなく個人の資格で政友ではなく個人の資格で政友の名が陸軍大臣、次官其他陸軍首腦部と會見し充分関防及び國際の見透し等に試て懇談けていので陸軍の他海軍、したいので陸軍の他海軍、

佛外相、佐藤大使へ說明

防空思想の普及に

移動防空展覽

八縣下滿人に呼び懸ける

大使は一日午前外務省を訪問が、同外相は右會見の席上佛が、同外相は右會見の席上佛が、同外相は右會見の席上佛が、同外相は右會見の席上佛が、同外相は右會見の席上佛

成果を收めん事を希望し、大 配人グリーン氏の謝諦があり立ち挨拶を述べ會談が有終の でトーマスクック社極東總支

日佛間

に影響なし

を決めてもらひたい を決めてもらひたい 條約は

と述べ會見い 上岐次官は直ちに林 上岐次官は直ちに林

つて回答する事となつた

この會議の議長に日本國際観印度代表テート大佐の發言で

として内外の注目を惹いてる

朝鮮 釜山、大邱、木浦、群内 地 東京、大阪、大阪四區 大阪、大阪、大阪四區

签山、大邱、木浦、群山、仁川、平原東京、大阪、大阪四區、神戸、下翻

平臟、鎮南浦、

元山、

光局長田誠氏で推したいと諸り萬場一致之を可決し田局長は直ちに議長席につき開會を宜し二、三の事項を協議した午後三時半閉會、會議は三日から工業クラブで開會される事となつた

支那への綿布

9 朝鮮銀行新京支店日本銀行

原、四至街、哈爾濱、傅家句。齊《哈爾、海拉爾·安東縣。龍井村、圖門、牡丹江、大連、旅順、灣口、遼陽、拳天、拳天小四闢、錦州、赤峰、承籗、鐵镇、開

== と番 四寸空町暗京四三七三百三

科

善生堂醫

院往診

祭日曜

午後体診

急を傳へられた蔣介石氏は五 行營に歸還の上更に盧山に赴き六月初旬各地將領を召集し した、之がため蔣介石氏は目 した、之がため蔣介石氏は目 した、之がため蔣介石氏は目 一世上し貴陽南方より西方を近 中止し貴陽南方より西方を近 中止し貴陽南方より西方を近

小兒科

萬九

国よりの輸入は四十七萬五千 五、四パーセントを占め、英 五、四パーセントを占め、英 婦 八科

免許產婆

吉加松野五 田賀田 田 サヤエ 本 子 雄 里

白 葡 萄 酒 0

醸 造 元

、高級白葡萄酒 Per-Pors 時 代 來 る 東京釀造株式會社

質幣發行額

銘酒姫鶴、櫻正宗、丸萬醬油發賣元

目品業營 米 オリンピール ・ 本 よ と さ さ 酒 向 電話 五 七 四 九 書 都京東二條通二條機北部 陽 司

械高最 = 速新 依度 化学 ル機

特 徵 ミシテ防寒防署三最適品ナリー 整型一定仕上り整美吸水車極少 全機械カニ依ル大量生産ニシテ 價格低廉硬度高,破損絕惠 興福 公 司 鲁士O八四部電

豐次氏《關東州應長官》 判

辯護士師 六七 等位 治 九書 0

律相談は嘱託辯護士

教育相談、別案記載の 築又は借家(所要額約 施療を行ふ

市民相談所設置市内三ケ

介相談等に預る

5、失業相談、失業教済等の相談略旋 並に鳴託辯護士其の他恩賜 並に鳴託辯護士其の他恩賜 並に鳴託辯護士其の他恩賜 以て其の目的を達成されん 四、市内居住日系官吏に依り

[中]公會堂や學生會館その他 の要望、日本實業家の給

越旨を宣揚して以て魔を全 を宣揚して以て魔を全

を論せす國都に於ける日系 添はしむること、額の多少

記念與國体操

人之れを配念せむとするも く之れを配念せむとするも くされを配念せむとするも くされを配念せむとするも 科、ペンキ、大工、左官、 を含むとする者例へは技術が面に在りては歯科、眼 が方面に在りては歯科、眼 が方面に在りては歯科、眼

六、記念日滿實務留學斡旋協 宮内府御門前順天廣場に於てたれを行ふ宮内府御門前順天廣場に於て之れを行ふ宮内府落成後は四人和原場に於て 庭前、大同廣場、軍司意味に於て毎月四日で 記念体育デーは毎月四日 一部陛下と初めて握手された。 一四月四日を永く記念する 一四月四日を永く記念する 一四月四日正午宮 一世紀、大同廣場、軍司令部 一世紀、大同廣場、軍司令部

兵郎、大阪、廣島、吳、別府 屋、東京、日光、指す。 屋、東京、日光、指す。 本財務行政制度観察の総五月 三日午前七時新京川發二十五 日間の豫定を以て門司、名古 屋、東京、日光、横濱、横須 洪財政部次長等

五金銀一像でより

週間の豫定で渡隣 來る二十一日東京

致したこ

とは看過し得ぬ事實

の平和に逆行するの形勢を誘利、日支親警、ひいては東亜の結果が直ちに支那國民の福

全は明であるが、その訓練

蔣介

石氏

訓軍等召特

高事實あり他日の大總統を 勝領の對日敵策心を鼓舞し

の意味に於て今次の軍事特別の意味に於て今次の軍事特別の前に口腹相反する策謀を致へてするや否や此

現に支那國民の猛省を急務と

國獨一蔣介石氏

工事として早々着工すること 架設質として計上し、來年度 架設質として計上し、來年度 の一部 でこれによると本年度豫算の一部 酸上に著しき成果を擧げ得る 新架設の曉には從來の時間的 になった模様である、專用電 その具体案の作成するた模様の設置促進の計畫が進めら その具体案の作成す 5

林陸

相愈

滿

來る廿

日東京發

來年早々から着工されん で來たものであり、早くよ連絡上に多大の不便を惹起

られたが、ケープタウンは日 をのを観られ、歐洲外交界に 氏の存在は期待される 氏の存在は期待される 大型を口領事太型知庸氏は阿弗 なのを観られ、歐洲外交界に がある。

ハルビン總領事変島守人氏は 南京る事になつたが、氏は補 瀬事變前後奉天に領事として 在任其後ハルビン總領事に榮 住居至つたもので、事變 以來氏の南北滿を舞臺の活躍

で、同氏の榮轉には期待かかで、同氏の榮轉には期待かかってあるのの正常利加進出以來今 ラヂオの機能 暑において執行される は三日午前十時から開通縣公

新京放送局では目下大々的防 空演習放送計畫を樹てつゝあ を演習放送計畫を樹てつゝあ 放送局も乘出す を通じて放送する事となり滿 あ を通じて放送する事となり滿 の 各地に擴盛機を設置すること

の増進に貢献したい▼地方事 て東洋平和の確立と人類福

三日から開始される、乳幼兒 審査會や児童健康相談を始め 四日には幼兒の會、族行列と 歌音のでは、 一日には幼兒の自、族行列と 端午の節句で各小學校でも 既に十年、年と共に盛んにはあるはずだが、この運動 務所主催の兄童愛護週間は てゆくのは喜ばし

質を撤底したいも

はまさに全國民の銘という。こに皇帝の御言薬を以て、滿記すべきところであらう。こに皇帝の御言薬を以て、滿記がアジアの新らしき國として負ふところの重大な使命が明瞭な御表現を以て宣揚されたのである。まさに社會の復居を休しその成果を以ての御旨を休しその成果を以て

州國がアファン

洲

の安寧

民政部總務司長

きことが國民に御宣示されたて東方道徳の眞畿を發揚すべ

内輪に見ても五億圓を突破

度陸軍豫算

説は林司法部法學や助教授及職推事檢察官) 蔣推事外十九 職推事檢察官) 蔣推事外十九

法學校學員

等任命州名

北端特別區公署屬官

されて居っ

資材整備費殘額僅少

滿洲 詔書御宣誥 社 國皇帝 說

臣民の奉迎を御梁翮になり、昨二日、わが御皇室ならびに昨二日、わが御皇室ならびに 御訪日を恙なく終へさせられての御宿願であった この御宿願であった 東方道德發揚 満相結びて

た詔書を 御官語 あらせられれたる國民性とを御稱揚、日れたる國民性とを御稱揚、日 皇室熙切相待チ備サニ優隆ヲ「今次東渡宿願克ク巡ク日本 東京関連 陸軍では五月に 東京関連 陸東では五月に 東京関連 陸東決に了つた 度未決に了つた 度未決に了つた では五月に 英皇帝御即位 五周年に

東京シンガポ

ル間を

の展開が豫想される

一日で繋ぐ

―日本空輸の計畫

たのは

主要問題となるべく

陸軍

は一層深刻な場面
反對すべく明年

數十年來 縣に積雪

の珍現象

岡山

議會でも恐らく軍事費削減は 標算編成の際よりも悲觀材料 税算編成の際よりも悲觀材料 の際よりも悲觀材料

五周年御戒典に際し日本皇室・電グョージ五世陛下御即位廿一年東京図通】來る六日英國皇 ら御祝ひ 日本皇室か

本で、いよいよかかる関基のなど、いよいよかかる関基のなど、いよいよかかる関基のなめに創重示になってある、われらまた省と三千萬國民のために創重示になってある、われらまた省とその躍進のために自輸 一仰せられてゐるのも畏きこ 在り数本ノ重ンスルトコロ仁愛 てこの日本を親しく御観 に千鳥の北瀬は高さ約二尺、胴に千鳥の七雲の側案は斯界の 直經的二尺、側に千鳥の七雲の側案は斯界の 直によって書かれた日本獨 得の見事な美術品で既に外務 後を経てロンドンの松平駐英 を事になつて居る、嘗つて御 遊英あらせられ、殊に伺國皇 室と御親交あらせられる日英 室と御親交あらせられる日英 で 下には當日それ におかせられては御親交際く 三らせられる同國暴室の御楽 えを御慶祝遊ばされ 天皇陸 下より英國皇帝陛下へ御祝品 として七寶花瓶一個を御贈進 遊ばされる事となつた又當日 は御郷篤なる御祝電も御設送 あらせられるやに承るが、御 國に對抗する為、今回更に內 臺灣間定期航空を開始する事 となつたが、最近の商業空路 地 となったが、最近の商業空路 地 を では愈々明春一月から内地 は い では愈々明春一月から内地 は い の 飛躍的 設達の 情勢に鑑み列 地 京濱京阪神關門に

防衞司令部設置

、月軍令で實施さる

要に迫られてゐる、之が爲陸と現度性能二、三年は毎年本年とり判斷せば如何にしても最少り判斷せば如何にしても最少の判斷せば如何にしても最少の判斷せば如何にしても最少の判断せば如何にしても最少の判断とが必要とする絶對的必要に迫られてゐる、之が爲陸 起兩殿下には籐布セント、ア れ、又秩父宮四妃、高松宮同 ぞれ御祝雷を養養! ばされる御雅定の由である 健館主催の感謝祭に御臨席遊 (東京國通) 陸軍では京濱京 施することになつた、實施は 京濱地方は十二年とならん、防衛司 令部は當分の間京濱地方は東 京警編司令官、京阪神地方は 第四師團長、闘門地方は東 京部へは防宏飛行職、高射砲 を部へは防宏飛行職、高射砲 左翼及びアデ系の関東組合會 に終了した 東京交通勞働組合を中心とする 行つたが、参加者一萬平穏裡 派では芝公園東照宮前に、東 を高唱しつムメーデー行進を 派では芝公園東照宮前に、東 を高唱しつムメーデー行進を では芝公園東照宮前に、東 を高唱しつムメーデー行進を が、参加者一萬平穏狸 に終了した

昭和製鋼所

康德元年十二月十三日 古谷 古谷

10月1日 鈴木 欄平 鈴木 欄平

第二回賈

四〇弗 四〇弗

第三回管

人大

五〇 1〇六九五〇 1〇六九五〇

らに引続き長管十本入を使用すべし。惡性か、或は數年にわたる固疾慢性症は更

(使用に要する時間、一〇治療用としては一日一

本値かに二、三分)

く使用法も頗る簡単にて安全なり。 を移送する危險なく、また無刺戟にて副作用無 を移送する危險なく、また無刺戟にて副作用無 が表する危險なく、また無刺戟にて副作用無 が表する危險なく、また無刺戟にて副作用無 があれば洗滌、注人、

アド

ースの特殊價値

慢性、或は再發は最初に短管十本人を使用

し次ぎに中管十本入を使用すべ

ば短管三本入を使用すべし。

初感染後、日尚ほ淺く粘液分泌の程度なれ

一本を挿入し置くべし。

唐德元年十 哈爾濱特別

第一回賣紐

第二回質

一志公片

第一回電

第三回

全運轉開始

供給契約の成果に注視さる

道合シ依賴論ラス於 日本天下主談ヲ以テ相結ヒ氣同シクナ至誠ヲ以テ相結ヒ氣同シク

遺合シ依頼論ラス股

無事に終る デ

なり、二つの示威行進が行は た翼、右翼胸脈の抗爭は依然 方翼、右翼胸脈の抗爭は依然

等 轉任然河省公署技士敘委任二 福島 福雄

特殊警察歐譯官

感不動振

國道局技士屬官 康總二年二月二十日 康總二年二月二十日

は 供給分ピレット・及びシトバ 供給契約かどり出来るかが注 のたので伍堂所長は上京内地 算額の六倍に上る有様だから 製鋼は六日より全運轉開始平 昭和製鋼に對す供給申込が鋼 製鋼は六日より全運轉開始平 昭和製鋼に對す供給申込が鋼 (東京関通)四月を以つて第 十二十萬醜數資を打合せし且

喜びに耐へない次第であります

輝を添ふべきである、関邦 共働を以つて建設の大楽に

日本人として此の國に日本人として此の國に日本人として此の國に者、また心からの協助者、また心からの協助

で 殊に今後は日本移民の増加が で 株協和を標榜しまする強洲國 り なく夫々の文化の向上を計り 本く夫々の文化の向上を計り 本く夫々の文化の向上を計り 本く夫々の文化の向上を計り 大なく夫々の文化の向上を計り 本く夫々の文化の向上を計り 大なく夫々の文化の向上を計り は第方針を誤らざる機我々貫 すること 情導方針を誤らざる機我々貫 すること 情報方針を誤らざる機我々貫 する。

大に思想問題に付て簡単に一 建図日命浅い上に文化の程度 りますため大した複雑した事 しては未だ揺籃時代を稱する しては未だ揺籃時代を稱する との間に常に思想問題としま をのであると思ひます、 大師にも申上げました複雑した事 様なものであると思ひます、 大師にも申上げました複雑した事 は次とに残ける同種民

正清樂土建設の先騙者として 一年 常によき指導者たるの使命を 全らしつつあるのでありまし て今日迄幾多の録き犠牲が構 する様になりましたのは其の 中面に被等の犠牲的努力が構 はれて居ることは忘れること が出來ないところであります、建 はれて居ることは忘れること が出來ないところであります。

第一回買 ▲大 連 称 式 相 不 不 場

胛日英爲替 式(短期)

10-00

發賣元

京

田橋區本

合町三

提 誊 口 座 · 東 京 · 一 九 三 電話日本橋 (上八〇 二八一 七 四 九 三

三人士

得る理想的療法であります

各地薬店に販賣す

神日米為替

一〇六八五〇 一〇六八〇〇

(四月一日後場) 類(混合百斤值段) 物(一石值段)

短晉三本人(雅的用、初級樂用、少女聽用 同 十本人(現于機性及再發用) 中晉十本人(以子機性及再發用) ウラルゴー ルの種類と價格 少女腔用)

最近東都の専門醫にてウラルゴールを、ひとり治療用のみまらず豫防用として患者に投薬する 向き次第に増大しつ、ならず豫防用として患者に投薬する 向き次第に増大しつ、ならず豫防用として患者に投薬する 向き次第に増大しつ、最近東都の専門醫にてウラルゴールを、ひとり治療用のみ

を整へる處の所謂學理と臨牀とを合致せる合理的魔法で を整へる處の所謂學理と臨牀とを合致せる合理的魔法で が完成を成す管理。成は解解問題を物優して動稿を顧め便適 が完成を成す管理。成は解解問題を物優して動稿を顧め便適 の解析を成す管理。成は解解問題を特に吸着眼板し更に胃 の解析を成す管理。成は解解問題を特に吸着眼板し更に胃 の解析を成す管理。成は解解問題とも物優して動稿を顧め便適 を整つる處の所謂學理と臨牀とを合致せる合理的魔法で を整つる處の所謂學理と臨牀とを合致せる合理的魔法で を整つる處の所謂學理と臨牀とを合致せる合理的魔法で

日 カケ パリ 11 出土 OPHW MHTOO 一円田の 観点名もり、ウラルゴールの短信、又は中信成は長管 と必ず御指定をひよ。 と必ず御指定をひよ。 と述りは高級費士へ得往交も おはては金別換美機関当の方 法にては金別換美機関当の方 法にては金別換美機関当の方 九月限 □ 五月限 □ 1.20 □ 1.

ラルゴールの効果と使用法は次の如し。 この長時間の連續的殺菌作用を有するウ

豫防用としては(其の翌日にても可)短管

1181三油

1志介一六分五 || || 四人人四 分分分分 三五七三 五〇二七七二〇〇五五五五 九八七六五現 月月月月月 限限限限限**如●**

二等 長尾 一等

第三 四 面質

滿 洲

國 辭 令

> 第二回實 第一回賣

ウラルゴールは殺菌力極めて大なる銀劑と粘 を次を性に富む色素劑とを化學的に結合して粉 は直ちに溶解し、内容の粉末は洗滌、注入等の は直ちに溶解し、内容の粉末は洗滌、注入等の がなれてある。故に之を尿道へ挿入すると、外管 は直ちに溶解し、内容の粉末は洗滌、注入等の の目的を實現するのである。質に之は他の葉品 の目的を實現するのである。質に之は他の葉品 及び療法の到底企及し能はざるウラルゴール獨 及び療法の到底企及し能はざるウラルゴール獨 のものである。

五月二日新京發「ヒカリ」で 京京都大阪地方の司法制度視 京京都大阪地方の司法制度視察に發つた (富興は新京驛般

▲上海爲替 塲 申

特

許

五月限 四、空 產市

米

佛

B

英

况

銀市况

二日後場)

世公署地畝處勤務を十五國 式(短期)

省公吳屬官敍委任三 一登

元立立大き三蔵

江利は其の病源地帯である尿道内の淋菌を撲滅せざれば、到底根本 が、此の目的を完全に果し得るものは一として無いと斷言し得る。 たとへば内服薬は尿意を促し、尿道粘膜の表面を一時的には清掃するが、粘膜深部の淋菌は之にては容易に死滅しない。また洗滌、注入 等は水溶液のため尿道弾力により直ちに外部へ流出し、尿道内の殺菌 時間は僅か數分に過ぎない。其他の機械的療法も一利一害ありて適確 なるものなく、斯くして淋疾の治療期間は極めて長日月にわたり、此 なるものなく、斯くして淋疾の治療期間は極めて長日月にわたり、此 なに着眼し、苦心研究の結果、從來の藥品及び療法の缺點を一端し なに着眼の表面を一時的には清掃す

U 513



新膓整鴻止

度定 整在 三一、 近0五二 0000 錠黑 三二八〇六〇〇〇〇

ブチ・痢下性酵酸・腸皷・痢下般一 疫・症多過酸胃・ルタカ腸性慢急・ス

店商吉友澤藤 重大·城京·京東·版大

が協和會が

る筈である ×る

日滿補習學院設立

より愈よ實行さるゝことゝな の處愈よ認可の內報に接した市長が鶴首待望して居た吉林 支店に命じて値下案を作成せて吉林支局發】十四萬の日滿 ることに齎目し、過般其吉林

語學研究熱に資す

、四月二十 置くものである で 一般であるが 定員、高初各五十名で附屬と に 時務人間に より開講の選びとなつた募集 を により日 して日人のために潴語科をも を であるが 定員、高初各五十名で附屬と に にはいる。 これのである を にはいる。 これのである と にはいる。 これのではいる。 これのである と にはいる。 これのである と にはいる。 これのである と にはいる。 これのではいる。 これので

った吉林の電気料を合理化す - 原本料金として批離の陰の高か - 体

氣業を統一した滿洲電業公司のた、之れより先き全隣の電

つたものである、而して其値ので一日より實施の運びとな

下程度に至つては供給種別、

の電燈料金

巡視

內廳長

よ値下斷行

市民多年の要望遂に酬はる

務廳長は手分け、

を爲し葆省

就學地獄につき如何なる腹案

内六%内外しかその希望に應

省下におけ 當局の腹案は如何に

北

滿

市橋學務課長どの

が、新設校舎は教授、衛生 想的なものを建てたいと思想的なものを建てたいと思想的なものを建てたいと思想がは不日教育廳案を發表 がは不日教育廳案を發表 終れば不日教育廳案を發表 が出れた鴨は初等教育の調整 が指についたとならう が出来る全部を收客することが出来ると考へてゐる。

間、初等教育を哈爾濱市で統 轄するとの話があつたが、 その後の情況は如何 答、理想としては眞に結構な ことであるが、具体的の展 開なない、登覧するとしても 文教部なり教育廳が補助金 を出さねばなり教育廳が補助金 を出さねばならぬので思る

部分は依然哈爾濱に落ちつくなさんとするものなど三色のなった。 のとみられてゐる

その諸相に訊け

舊北鐵白系從業員の大半は

満洲國に永住を希望する

料理屋を元す 「ハルビン関通」去る廿九日 家安の朝鮮料理店に於て滿軍 家安の朝鮮料理店に於て滿軍 で、機主は當地日本態兵隊 に訴へ出で憲兵並に當地領事 に訴へ出で憲兵並に當地領事 新任第四軍

來る六日午後**清任の豫定であ** 院長より第四軍管區主席顧問 に榮轉の步兵大佐關原六氏は

六日着任

管區顧問

話電◎高級… 七三 九五 番番 クシー

えたんち キッ食二泊一式洋和一口ウビ。トスリウワ。シバヤジ (ルテホトマヤ前) ルテホ際國 銀ンビルン街道三圏外・ヤカスイタキ・ンビル 第一〇八五表代籍を

京政婦 まませ二〇番 ・新京晴町二丁目二七 ・新京晴町二丁目二七 ・新京晴町二丁目二七 3 流信品女賣 就断三丁目七四 博罗屋 電六三六四番 3

五期行の 名程突如其部屋に侵入し來り問したるところ滿兵約四五十

と 関長以下將校の 室内より右四五

鎖静すべく五

の制止も

◇ ◆ ◆ ◆ 十五被三 行一行 行回回回

回金金金 八一四六 十十十 終回遂道

日封 切

**

三日

ょ

4)

をしかけた購買者のためにスおけるロシャ商人は、一時におけるロシャ商人は、一時に 來るべき不景氣を豫想してのもので、從業員引揚げ後

た之を鎮静せしめ目下卅二團 と本問題解決に當つてゐる、 台州二團長は警察分署、憲兵 談、守備隊を訪問陳謝の意を 表してゐるが此種事件を重ね で、これのでは、一個の意を 表してゐるが此種事件を重ね 同巡査の顔面頭部に負傷させげつけ或は棍棒を以て殿打し

住の鮮人パーセ れて來たが、現 に奉天國通』最 言はれ、悲観す 現在率天附近在衛門ましく騒が ラージを見

カスト趣院支部

タイピスト

葆省長竹中 家確立の今日在に安確立の今日在に であり、當局で無籍者二萬六千 とと ムなつた 議室に於て委員で二日午後六時 で二日午後六時 を天附近の無籍者四割 商工會期 中有籍者四 理解工作を練る 時内地人民會々 時内地人民會々 を開催し感 在意を喚起し善せ講鮮人對策上は講解人對策上 六千七百二· 高四千四百 新車 第一年 では、 東京 では、 まま では 、 まま で 既設電話月賦販賣電話用達部電話用達部 電話用達部 別でである。 大学・主要は、シンの会 新京永学・リニア自二番地 ・大学・リニア自二番地 ・大学・リニア自二番地 ・大学・リニア自二番地 ・大学・リニア自二番地 ・大学・リニア自二番地 ・大学・リニア自二番地 無批發藥生號 電三〇九四番 無批發藥生號 電三〇九四番 原質及金融惡切 三笠町電話四九三七番共榮社 三笠町電話四九三七番共榮社 あんま 東三條通り編南後の な 東三條通り編南後の な 一 陽 堂 底 院 一 陽 堂 底 に 大船町四丁目 田島 フジス座波 創業二十餘年元「大船町四丁目 田島 フジ 通長崎染布所ウシロ簡單ナ健康法無料傳授東二條 指壓綜合治療所 町一丁目二世三三三二宮腰 公認電話店 金 看護婦門添婦 聖五人六七高橋寮院 鹹灸 あんま治鍼灸●御報参上● んま 看 Δ Δ 腕白大將 玉 電話六九三七番 情感の女 松丑の闇暗 は 演主 ●演主子弘崎川●郎二長林● 目丁三町笠三 起世流譜教授 白流師範 カ 瀬 駅 世 會 大島通十一番三七六二番 然本用品御幣に到了並 〇日活作品〇山本嘉一 彦左和 三省堂製本所 製本專門 顔横の海 門衛五川石 三笠町三ノ九 槍 演主 子久花瀧 演主 郎三龍岡光 日本タイプに合教授日本タイプに合教授日本タイプに合教授の一丁目(ダイヤ戦)水美町一丁目(ダイヤ戦) 松花李ル 特別廣告

吾輩は白系

露人である リョト

リと同情らしいことを言つて で 一端として少しく帝政露西亜 一端として少しく帝政露西亜 の帝國主義を告白して前非を かりると共に露西亜の為めに 在版された民族にもチョッピ かり と同情らしいことを言つて で

制 辞にまで手を出し初めたので で 南連して満洲に鐵道を敷き朝 は 南連して満洲に鐵道を敷き朝 は 南連して満洲に鐵道を敷き朝 が でまで手を出し初めたので

の 民族の胚迫と偽鞴には妙を得 以 たが最後立どころに崩壊する 政 たが最後立どころに崩壊すると、民族の脈迫を少しでもゆるめ、 にならうとしたこともあるこ 次の反亂が勃設し危ふく革命族の反亂が勃設し危ふく革命

民 設するのだそれは異民族の脈 米人から同情をかち得ないで ところかち一等がある現にソヴェット政府の悲 民族に取つて何よりつらい彼め ある現にソヴェット政府の忠 民族に取つて何よりつらい彼め ある現にソヴェット政府の忠 民族に取つて何よりつらい彼め ある現にソヴェット政府の忠 民族に取つて何よりつらい彼め ある現にソヴェット政府の忠 民族に取つて何よりつらい彼の としないこれが亜細亜種の異 い)に泣いてゐる民族は強政 の後援でウマ (獨立したが 宮西でゐるから何等かの機會があ 立を許されないのみならず歐 と 設するのだそれは異民族の脈 米人から同情をかち得ないで と

、從來二〇ワット對金

平均十八パーセントに當り、 ・ しては相當思ひ切つた値下げ と云ひ得るであらう、 向電薬 と云ひ得るであらう、 向電薬 を云ひ得るであらう、 向電薬

金を最

元 (意 随 **春 長** 院 众) 三六語電 務應長は語る 病縣の視察から

管內各縣 WELLCRISA METROUTH METAC 不足はないでせら 誰に喫ませても ゥ 安いのだから それで値段が マイと褒める マーキユリー アナタ MERCURY CIGARETTES

数六六三戸人口一八、三二三数六六三戸人口一八、三二三人)全家屋の三七、三%に結核患者を證明し、全結核患者、元光に結核患者を證明し、全結核患者、八九七人)に於ても全家屋の三七、九名に結核患者を避明し全結核患者の四四、三名は該家屋の七、一名に存した事を知り

はカヤヤン(計算!オインリー十家相のコト!持つラランマイ取って

同地域は一戸當り**曇敷六疊未** 小宮學士の調査を摘録すれば

精神を脳みつつ舞台藝術に生活に隨喜して反省懺悔の生活に隨喜して反省懺悔の非絹子以下四十餘名よりな非絹子以下四十餘名よりな明のには故澤正の門下倉間劇吶には故澤正の門下倉

一、呼子鳥(一幕)子母澤寛氏作 三、紋三郎の秀(四草畑正族氏作 畑正族氏作

郎の秀(四幕)

那街に於ける比較的僅少なるれたが全結核患者の大中は支付一九〇二年)市民のは當時(一九〇二年)市民のは當時(一九〇二年)市民のは當時(一九〇二年)市民のは常時(一九〇二年)市民のは核患者

は、近、1百4生、物が利う 147本「猛犬梅注意」、77 北北シーケバイイノニ

生活

洲巡演に當地新京において

に續設するもので、此の原因家庭内で感染し患者が家族的

結核を發生するに適當な

古來結核は住宅病とまで極言

托鉢の道をふむ

祖國日本に往んで居る人々と親和の氣分が滿々として

卸糸類、

他 洋服附屬品

絹布、

別珍、アルパカ、芯地

各國產羅紗、軍服地、

扱品

目企

すわらじ劇

袁

何に影響されるかを立置す

ものである

間在郷軍人會新京第二分會の 喜ばしめたものであるが、今

は確に全関果の異相とされてある。 を一点ので、基準かなるではない、基準をのではあるが、上演ではないではあるが、上演ではあるが、上演であるが、上演であるが、上演である。 を一点ではあるが、上演であるが、上演である。 を一点が、一点ではあるが、上演でをでいた。 でではあるが、上演ではあるが、上演でを帯びておらず、字化された。 でではあるが、上演では、 を一点が、と演が、と演が、と演が、と演が、と演が、 を一点が、と演が、と演が、と演が、と演が、 でである。

間

東先の友會、並びに本社後援 の下に在郷軍人會基金募集を 目的として今三日より三日間 記念公會堂において毎夜六時

今回の上演脚本は左の通りである。

大原 は は で は で が に 最 で が に 最 聚 要 な る 結 核 と 住 電 市に 最 聚 要 な る 結 核 と 住 電 市に 最 聚 要 な る 結 核 と 住 を 間 題 に 就 て の み 記 述 す る 事 新京人にど 最 も緊要な

日三月五年十和盟

半数以上の戸数に肺結核患者 であつたが此の種の戸数の約 であつたが此の種の戸数の約 醫學博士

印象記

新京高等女學校

祖國日

本

して嚴かな裡にもへ此は 神宮、桃山御陵等々をS

母の生れし國を、大變懷しる河の流れ等自然の景色の名河の流れ等自然の景色のけて自いしぶきを致つて居 は成じ又淡しく思 た。の幸福を切べと羨しく思つ になって居る密柑、 の花叉は枝もたは、寒濃き山々、薄桃 思はれた。

郷軍基金募集を目的こし

けふより|三日間公會堂で

(寫真は「觀塵」の一場面)

は、人人本のら尋ねられた事なので、大人本のら尋ねられた事なので見るもの間くものすべてがめづらしいもの方に、たまりませんでした。 一下の関に着き上陸した始めてのので見るもの間くとしてしまいましたがあづらしいものはでは、たまりませんでした。 一下の関に着き上陸した始めてののはでは、でも旅行をした。でも旅行も三日四日とでもなんとが皆どう見でした。 一下の関に着き上陸した時にはないました。港で働が一杯には見えないのはやは、の地でした。八大地獄廻りはつれていた。 の見た時は何かしら氣の程でした。地で働いるかをしみんく感じましたがいた。 しくてたまりませんでした。始じました。 としてしまひました。地でした。 かるかをしみんく感じました。 かるかをしみんく感じました。 かって私達がどんなに恵まれていた。 はてたまりませんでした。 かってもましたがいい。 はでは、八大地獄廻りはでは、 はないました。

の風景を見る事もたのしいも を銀座を見るのも悪い氣持は や銀座を見るのも悪い氣持は や銀座を見るのも悪い氣持は

東戸に煮きました時は又 意外な気がしました。港の汚ないたとは大連港を見た目では見れない程です神戸の街は唯器もなく継然として見えました。それから内地に来て强く感じたるは農村の人達、それも若い女の方達のよく働く事ですの窓から見て頭が下る様な

働くことそれが本當に録いことだとしみんへ感じました大阪では、宿屋がにぎやかな道順棚の近所にあつたので夜は目もざめる様なへ東京よりも下品な氣がしましたがつまった。大阪域は立派でしたがつまった。大阪域は立派でしたがつまった。表別の着い事は驚く程です。ました。銀閣寺は全々の独閣寺は全々の独想した。銀閣寺は全々の独閣寺は全々の独想でした。最大神宮みんな立派でした。といたよけです

職階級を除いた、殆どすべての人々が、満洲に對する での人々が、満洲に對する ではました。新京が朝鮮に あるのだと思つて居る人が 多く、又新京の中に満洲が あるんだと言た様ふ事を、

東京は私の

流石は日本の帝都東京だ」 と言ふ様な氣持が切に湧い ベ知

を見たり質物に出かけたりしんかつたのはやはり少女歌劇しかつたのはやはり少女歌劇

車機重發洗石揮

油油油油油油

か、 業測が余りにも大きかなく「此が東京か」と言った標た氣持が、私の心の何た標かに、ひそんで居たのだけど、大体日本の旅行を終いて関つて見ると、交通、 憧れと言ふの

私達の前で得々として語っ して「貴女方は滿洲人です か」等と尋ねられるのには か」等と尋ねられるのには

家

た、即ち之に依て肺結核患者た、即ち之に依て肺結核患者 今日の銀幕街

▲暗都キネマーハンスアルバー岩水照子の「戀愛ホテなし」嵐寛壽郎の「喧嘩」代一岩水照子の「戀愛ホテ

右、、、 空遊修資募 O

邦文タイピスト生徒募集

は見學の途中等で内地ので車中で一緒になった人々、 規御 則照 曹文宝

邦文タイピスト日本タイプライター

科外腔口科齒 (前局便郵) 通央中京新 番八五九四龍呼降ニュビ鮮嶺

座右に

ありて 日日是好日

加藤洋行新京支店

電話三七三一番新京日本橋通廿五

特別特許

超微粒子、高感度而も絕對廉價 ミリ生フ

4 レギュラー 加加五〇銭

カミリギ小型活動寫眞機 純國産の誇

大連市連續街京極

する。 (3) 国○ミリレンズ付にて五間を隔て、正面約 七尺に映寫可能 七尺に映寫可能 七尺に映寫可能 大力経大 (4) 抵抗器の使用により光線速度の調節極めて 容易且つ一般家庭電燈に直結して危險なし を認動一貫六百匁、携帶至便にして而も機 構完全、耐久力経大 を別して、耐久力経大 を別して、一面も機 大力経大 を別して、一面も機 を記述して、一面も機 を記述して、一面も を記述して、一面は を記述し、一面は を記述し、一面は を記述し、一面は を記述し、一面は を記述し、一面は を記述し、一面は を記述し、一面は を記述し、一面は を記述し、 を記述し、 を記述し、 を記述し、 を記述し、 を記述し、 を記述し、 を記述 州外定價百〇五圓











本大會は北米國長中村勝吉先生が新京徳兵隊に大會數日前は合申込みあるも佐殿教師や体際に連絡なき営め主催剥京体育聯盟なる突然の事とて全統北米軍森田、新京軍宮島佐殿教師や北米軍森田、新京軍宮島佐殿教師や北米軍森田、新京軍宮島佐殿教師を開いた。

0 0000

000

道部對全新京劍道部(於商

(全新京軍)

九年度劍道部業績

界展望

(七)

新京の武

てトオキイはサイレントより の追加利潤が要求され、從つて その藝術的價値より先に、そ の適加利潤が要求され、從つて

来る五日午後二時から本社學藝部主催で文藝座談會を 中であると共に、可及的に當日の會合を有意義に とい金でであると共に、可及的に當日の會合を有意義に とい金でであると共に、可及的に當日の會合を有意義に とい金でであると共に、可及的に當日の會合を有意義に とい金である所を能く連絡疎通せしめたいと思ふ 関で又、日暮れて尚道遠しの多難な此の運動の進行のため、毎月一同位の會合を持ちたいものである 関で又、日暮れて尚道遠しの多難な此の運動の進行のため、毎月一同位の會合を持ちたいものである 関で又、日暮れて尚道遠しの多難な此の運動の進行のため、毎月一同位の會合を持ちたいものである で間変化と並行する文化の歌明が訪れ春がひらき、やが で間愛と化唆き、文化の黄金時代が到來する、その窓一 世間から新京並に満洲文藝文化の衝に當る方に要望し當 とにいきる。 とにいきる。 が、毎月一同位の會合を持ちたいものである。 東に又、日暮れて尚道遠しの多難な此の運動の進行のため、年月一同位の會合を持ちたいものである。 東に又、日暮れて尚道遠しの多難な此の運動の進行のため、年月一同位の會合を持ちたいものである。 東に、一 世間から新京並に満洲文藝文化の衝に當る方に要望し當 とにいきる。 とにいきる。 といきる。 である。 が、毎月一同位の會合を持ちたいものである。 東に、一 でに、一 では、一 で

最

近の

丰

社會的制

よる逆行

(上)

本社

學藝部主催

文藝座談會開 五月五日午後二時か

一満洲、國協和會會議室で のであるず、これまで一堂に集ぶて自由な快適な談 あこの土地に於いて之學、演劇等の愛好者は數多いと思ふ のであるず、これまで一堂に集ぶて自由な快適な談 話を交すやうな企てがなされなかつたのは遺憾であ るこの土地に於いてこの土地に住む者による學藝文 化の進展のために寄興することを念願とするわが社 の所状を出すが未知の方も多いことと思ふ、文學の種 列、主義を超越しての全く自由な會合たらしめたい から同好の士は奮つて 御來會 ありたい (會費無 料)

これは資本主義音畵が、これまでの發展の方面を、即ち女 ひにしつゝあること、これまでの發展の基礎に音があることでの發展の基礎に音があることでの發展の基礎に音があることである。 これ等の經濟的並に政治的要求に最 の経濟的並に政治的要求に最 るる、音が経濟的には單なる 音が

な荷物を持つて澁い顔をした時迄自由行動となり、皆大き時迄自由行動となり、皆大き 旅馬事大連 ソヴェト最近の

主なる歌劇場と舞踊幽と を関立歌劇舞踊劇場とがある、正式名稱 を関立歌劇舞踊劇場とがある、正式名稱 を関立歌劇舞踊劇等を有する聯邦 第一のオペラバレー劇場であ り、その演出は世界屈指の大 り、その演出は世界屈指の大 劇場及びニエミローウイッチ 、ダンチエンコの主宰する関立 、ダンチエンコの主宰する関立 での他新しい演出を目標とする る歌劇團及びニエミローウイッチ その他新しい演出を目標とする を関場で行はれてゐる を歌がいる。 であり、その演出は世界屈指の大 のお歌劇場及びニエミローウイッチ での他新しい演出を目標とする の主なるものは次の通 音

1

學藝二

今年レニングラードで開催されたソ聯第十五周年映畵祭に かいて襲歌を受けた支那映畵 一本、それが彼の作つた「漁 光曲」であつた。「都會的早 長」また海外に出されて好評 を得てゐる 蔓華公司の

ライナ、樂劇座(ブララ(アストローフ) 音樂喜劇座へラ

史東山氏 「姉妹花」を作つた

を作つた。明星公司に類く監がけを作つた更に「再生花」がはを作つた更に「再生花」を作った更に「再生花」

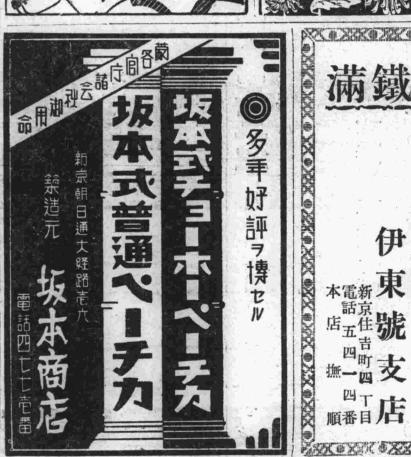
春として知られてゐる。

の名作と稱せられた なん」は昨年度

料料 涤 顔 料 塗

Ł

回本 ,







以事以次申 XXX 事 XXX 事 XXX 事 XXX 事 XXX 事 XXX 事

古春。洋服・オーバー類 替ズボン各種あり

い満洲の曠野を見ると大自然なるを敷むてゐるのか?まだなるを敷むてゐるのか?まだな行を續けたいのか?四月の旅行を續けたいのか?四月の旅行を續した。 「一週間の旅行を接つて迎えて を見しかつた、懐しい校長先生のの挨拶もそこ/\に出迎えのの挨拶もそこ/\に出迎えて を見しかった、懐しい校長先生のの挨拶もそこ/\に出迎えて で三週間の旅行を終るかと思いた類を冷しつ」馬車に指りれたがら静かな中にも一種の活をが表した。 電話を持つて我家に急く…… 「速味をもち積もり/\つた土 産話を持つて我家に急く…… (速的生記)

科更

覺味的典古

屋間卸 特約店)福田

牛 支本店店

には新京に着くのだと思へば 何んだか嬉しくてたまらない 皆の喜び方も面白い一時間 前と云ふのにもう下車の用意を して待つてゐる、外套を着て 車窓より頭を出して新京の空 を見守つてゐる物好の男もゐる、又何處危續くとも知れない滿洲の曠野を見ると大自然 い満洲の曠野を見ると大自然 いるを敷してゐるのか?まだ

何んだか嬉しくてたまらないには新京に着くのだと思へばと思へば

主體はとうの昔に過ぎ

六時半

・ 新景 二九八〇番

仕庫品

署〇八二五電

6

たものであることによつて知 職日の午後」「今宵こそは」 「狂魔のモンテカルロ」、が 舞台劇、小説、歌劇から生れ から はんじん」、「南

旅行

便

京

商

業學

大連

(七)

チコー

J

擊機

文藝座談會

主なる劇場と主宰者名 (支配人ポリフスキー) 移動オペラ (パトウシンス 、國民オペラヘロ

監督を紹介する一支那映畵界に名離ある四人の 「漁光曲」の名監督

蔡楚生氏

が 類の水たき 球 意の水たき 水 意の水 神 が かき料理 新京ダイヤ梅(1つま) かき料理 新京ダイヤ梅(1つま) かき料理 カカション かられる かき 料理 カラダイヤ梅(1つま) カーハ のカモ

四-

目

靑

ぼろ月夜に

水

ギ

2

11

ん

開静で

居心 中

地

よい

¥ 4°50

¥ 4°0°

等 ¥3*00

特等バス付至 5*00

等

市

0

K

あ

2

T

代

表

的

テ

大

市

舷

満屋ホテ

七一

五五番

時、意門川のの時

日本 10 理用期間三ヶ月) 門司、神戸川乗船切 門司、神戸川乗船切 間二ヶ月) ニリストピュリロ

ふさん……わた類は 是非御用命を……!! 東一條頭 春 着 ラスズ子 尺 新

商店

荷

着

性婦產

病人

*

一一方年は脳力のセーアを許されません

励して

ンの頭腦補礙工作は必一安です

綿所

3 嗅 東西南北足まかせ サンサギタサノ ヨイトヨヤサノ 三五一番 秀夫 が上でいる。藤栗毛 不能



は丹仁

完全に

特有の

爽快に

直然造泉 門村 何卒御利用を…!

沖津醫 院長醫學博士沖 (元博七醫院) 電話五六八九番 南滿洲鐵道株式會社 蒴洲探金株式會社 指 定 陸ホ

ハルビンモストタヤ三號

電 話 六〇一〇番

辛辛

行洋華日

妊人

懇切に預る

婦

ハルビンデ御泊ノ節ハ心カリ 寛ゲル靜カナ親切ナ旅館デ 純日本式旅館 敷島旅館 哈爾賓埠頭區二堂街二四 の話三六八八番

海

哈爾賓銀座通キタイスカヤ街の中心

電話五三〇一 六二一六番 洋室和室設備完全

ま新す線

総号各種豊富に取揃へてありる受渡貫目は正しい ◇打 直 は 迅 速

のお

關東軍御指定旅館

ナショナルホテル

哈鼠賓地段有一九 電話三三九八番 三九四〇番 商業中心地 交通至便 样式客室六十餘 室內電話設備 溫水暖房 和祥兩食

百金

貨物店

哈 爾賓旅館 內案

9

你生先郎太藤田新 型風

送り先

東京市 大阪市西淀川區御幣島町五三 田區豐島町五四 グリコ株式會社

ロックランス ロックランス カートニシンス ので、カートの で、カートの で カートの で 置なグラスイタリャ

ラ方なコウ



疲勞を恢復し 頭腦を明晰に 近代人の必携劑 腸の消化機能を 寸時●手離せ 芳香は精神 する ぬ常持藥 菌及滋强紊 報復歸 日春時元を元 個十二 粒十二百三 階級容士賞 電十三 数 百 四 間報等主義 手 分 用 値 準 十五 粒 千 分 用 億 得 壹 粒百二千二 入款用德物 房藥大博下森 市阪大 舖本磨齒丹仁

(七)

0

の空にヘンポンと元氣のよいところを見せてゐるが日本男子を表徴する五月五日端午節句の鯉幟は異境

を

誇る長さ五十餘尺の

職を作製一日より含屋に元気よさを誇つてゐる新京商業學校寄宿舍では在舎生總がかりで全瀾

金)

師に職く棄客に小銃を擬しつ 職撃、遂に列車内に侵入し恐

とつて匪賊に酘砲、撃退怯まず警備兵を激勵、拳

が貧夜中 のこととて、野偏兵を激勵、拳統を

日午後六時十分清津麗新京

阿鼻叫喚 領

てゐるの は次の通りである るが二 日午前零時までに新京各機關に達した情報を綜合すると遭難情况接した新京は詳報未着のため憂色に包まれ遭難者の消息を氣遣つ

日午創二時二十分ごろ新京から三百七十一キロの地點へ哈爾巴嶺罅より南溝畔へ約四キロンに差しかよつた際匪賊の計畫的頻覆のため機關車は一大音響と共に 客で悲惨な情景を展げてるた。 悲憤の涙をのんで苦悶するう いま 名の電軽傷者が ほうちを戦々兢々と逃げまどふ旅

今日が

關

から

舊廳舍の

奮戦が

見物

解尾 是 右の者今般都合に依り本日限り解言 右の者今般都合に依り本日限り解言 東 一 食料 金牌

定吉

(大正二年生)

致し候間爾今弊店と

電 記 所 語 形

道連覇

新築 移

田ふ一讓間中・番皮中・地し

次 内

所向

B 新廳舎に 敗退

原

新り先

二二一大 大 長 兵 兵 兵 長 長 人 者 着 傷 者 者 。 中村梅太郎 電津 電友 変治

北島徳美水田縣南秋田郡面将村眞坂村字新田将東京村中六

打得安徽盗三四死殘失

の B 萬澤投飛、小島の時二 の B 萬澤投飛、小島の時二 の B 正出一一間に挟 の B 正出一一間に挟 の B 正出一一間に挟 の B 正 日 一 日 に 接 の B 正 日 一 日 に 接 の B 正 日 一 日 に 接 の B 正 日 一 日 に 接 の B 正 日 一 日 に 接 の B 正 日 一 日 に 接 の B 正 日 一 日 に 接 の B 正 日 一 日 に 接 の B 正 日 一 日 に 接 の B 正 日 一 日 に 接 の B 正 日 一 日 に 接 の B 正 日 一 日 に 接 の B 正 日 ー 日 に 接 の B 正 日 ー 日 に 接 の B 正 日 に 接 の B 正 日 ー 日 に 接 の B 正 日 ー 日 に 接 の B 正 日 に ま の B 正 日 に ま

樂木村原廳村松木本田

新廳舍。打得安徽盜三四死殘失 $\begin{smallmatrix} 1 & 0 & 0 & 0 & 0 & 1 & 0 & 0 & 0 & 1 \\ 5 & 1 & 1 & 0 & 0 & 0 & 0 & 0 & 0 & 0 \\ \end{smallmatrix}$ 5000000013 2310203000 3 2 2 0 1 0 2 0 2 0

皆 靈

(二本)竹田 電五三九五番 強壯劑t化粧品

様の薬局 健康第一 市内に確實な保証人二名を要する

H

本橋通

證券業四

三九

電話三八八五番 號

完全な自動吸入式の構造 インキ出過軽無排猟装置 インキ出過軽無排猟装置

希用

7. 2萬澤 4小島 6浦島

O 服 版

北京设施

PR

斯界に一大革

新を

誇る

透

明

萬

年

本九回 OB 古海二 ・ 中川三越テキサ ・ 中川三越テキサ ・ 中川三越テキサ ・ 市場生還、古海の時 ・ 市川三越テキサ ・ 市場生還、古海の時 ・ 市川三越テキサ ・ 市場上還、古海の時 ・ 市場を ・ 市 ・ 市場を ・ 市 ・ 市場を ・ 市場を ・ 市場を ・ 市場を ・ 市 ・ 市場を ・ 市 ・ 市 ・ 市 ・ 市 1 源 一 川 12A11 、還三に、中四古滿打

本第八餘縣(八頭)一、六〇〇 米(一)體(騎手有吉)二分一 米(一)體(騎手有吉)二分一 大秒三(二)泰洋(三) 全生 (單)一四體八〇錢(復)五體 七〇號、五體、八體一〇錢、 (搖形票)一等四一三體五〇 (搖形票)一等四一三體五〇

※〈一〉左〈騎手掲浦〉二分〇 ※〈一〉左〈騎手掲浦〉二分〇 一〇間五銭〈復〉四側八〇銭、 栗〉一等三六二個八〇銭、 栗〉一等三六二個八〇銭、 三等一〇三圓六〇銭、三等 二等一〇三圓六〇銭、三等 二等一〇三圓六〇銭、三等

まり三嶋を御き刺され、大河原四村三龍、木村中飛、赤松川、木村中飛、赤松川、木村中飛、赤松川、水原生還、赤松川、水原生還、赤松川、水原生還、赤松川、水原生還、水原田の時二弦、疋田の時二弦、疋田の時二弦、疋

H

畤

五

月五日

〈第一日曜日〉午前九時より

新一泉區公示第六號 春季清朝方法施庁日卿變更ニ 副ッ告示アリタルニ付了知ア リタシ 昭和十年五月二日 南端洲鐡道株式會社

新京地方事務所長 新京地方事務所長 着告示第二號中左ノ

新京警察署長 廣石 郁磨 新京警察署長 廣石 郁磨 不用七日 - アルヌ五月二十一 五月九日同 五月二十二日二 五月十日同 五月二十二日二 五月十二日同 五月二十四日二 五月十三日同 五月十七日二 回一第

場 加申込者以外にて當日金 主 所 9 催 1 援 新京室町新東公學校 菅沼 日 本 タイプライ 尽 競 イブ 同 ラ 技 夕 1

は方様は御本篇せられた 及1 笹屋商會辦支店 報 新京支店

本大石橋列東區村田車掌▲小林富治▲京都府舞鶴▲町井上曹(新潟)▲延吉第○○除市川喜一軍曹(新潟)▲延吉第○○除市川喜一工代工等兵(埼玉)▲同石澤啓一一等兵(埼玉)▲同石澤啓一一等兵(埼玉)▲同石澤啓一工等兵(埼玉)▲同石澤啓一工等兵(埼玉)▲同石澤啓一工等兵(埼玉)▲同石澤啓一工等兵(長崎)(重傷を負ひ 亡、 重輕傷、被拉致者は左の 日午前零時までに判明した死 難者数は期らかでないが、三 が、 三 ▲III們司機一名(滿人)▲同火夫 通りである 宇佐見總局長 遭難邦人二十七名 武裝共産匪の兇暴に 弔電、花輪を現場へ 小池課長本社記者等急行 本寧北建設事務所經理長濟 東隊長田代武▲食堂車上芝良 東隊長田代武▲食堂車上芝良 市場等の販賣金基(補人)▲吉 本大馬路松下敢行▲網勝谷董 萬斛の恨を呑む ▲圖們第○○○歐宇津木梅吉二等兵(埼玉)▲則月濟第○○歐赤(東京)▲明月濟第○○歐赤(東京)▲明月濟第○○歐赤(東京)▲明月濟第○○歐赤 場に供べることゝなり、鐵路 び行方不明 輕傷者 今曉迄判明の氏名 總局小池旅客課長、山崎新京 直にか敷名は右の花輪を携行 二日午後六時四十分新京競列 二日午後六時四十分新京競列 本で遭難現場に急行、なほ本 社は同列車にて遭難情景観察 重品は異狀がなかつた 病毒逃亡したが列車前部の手 病毒逃亡したが列車前部の手 | 華天國通)山城鎮守備隊で 野添〇隊 赤ちや 兒童の 半から同 精銳等 ふまづト の審査と 愛護週間 12 A-11 石も告げず 健康相談 力闘空 新京野球大會第五日 ッ プ

を切つ

廣

告

0

御用

11

電三三○○番へ●

江藤株式會社大連出張所

始まる

九個三〇銭、1二国への銭、1二国への銭、1二国一〇銭、1二国二〇銭、1二国二〇銭、1二国二〇(1二国二〇号、11国四〇钱、11国四〇的、11国四(11国四〇的、11国四(11国四〇的、11国四(11国四(11国四)(11国国)(11国国)(11国国)(11国国)(11国国)(11国国)(11国国)(11国国)(11国国)(11国国)(11国国)(11国国)(11国国)(11国国)(11国国)(11国国)(11国国)(11国国)(

▶目課業營◆

部部部具飾 楽楽 洋内ンリーア

地番三十町松走京新

店商健本岡驇

番方五八六話電

通島敦嶺主公

番五二話電

七六町上尾北道铁場工

黄月明 部林木 店支

全新京

接會券發賣

台灣震災義捐

感心な少年は大和商會に勤務

春 說 馬 第三日成績 第二十数(1) 新勇(三)惠 (1) 新京力(騎手山本) 二分二一数(1) 新京力(騎手山本)

本方数ムニキコポヒカアサスサブニ小アチ活 1 字乃 シ ノ ラレ 、ハ マヌ ポポ子ツンスシラメイデバキラリベ同同同鯛

行日

0

試

合(準決勝)

歌道對舊廳合 (糯粉炸幣)

新京野球十會

山運動具店

子軍

額錢

小鮮 賣魚 目種演公

第一 旅は道で 阿 シ

n

連れ(窓よひもごし)

劇三料 第三 第四 第二 四日 伯紋呼戰 五日 慕 子

寬

倉 仙 太 郎

禱

額 六 褔 原

を見上げて、テンツッテンと、

だ

と、信也には思はれた。

式理盤ろた

新

合服。御用意は

各地流質品

弊店で

11

三十目丁二町视京新

洋城金

へさつきの宿よりずんといるやう

車屋は、雲に暖れた瞬月の顔明

し、嬉しい時にはヘシャグのが驚

句ではないが古時間がかよつてる

助交の二枚屛風があり、

層域などの江戸錦繪を張った

三十年間の經驗と自信を」

表替裏替

疊

龜岡疊店

尾上町五丁目

新京永樂町三丁目

迅速叮嚀

電話五三四六番

配り続の中の一既家に送づい と云った。

一門 一門 美しいと思ひ、*

郷脂できる動めでりは…

部院のお二方、

上七日都留の、お客さんは、

は旅館屋ですかり

内候は、配々しく字を笑いてる

甲高い器で卑猥な眼を脱ひつと

「それでは」

と云ひながら、

信也は心の内に

古

て居りまする」

就家でどざいますが、御宿を致し

で、一般ら四邊が彫かだと云つて、

て、二階もある様子だつた。

と、見通しの處に二間ばかりあつ

| 東屋は、小雕りして鸚峨など地 先づ節一にこの家の様子を| 電也は、無常の像、殿を掛き

信也は、無言の儘、腰を掛けて

●永久掃除不要●

安東式ペチカ

七二目丁三町梨永京新

科、水 兒 科科、產婦人科

特許萬代襖新京特約店

中央通警察署向

お寫眞。シ

ズン

0

作表字換 般宝装表術美 ペンイラス掛窓

專賣持許出願中 受附番號一三六五

と、動んで云つだ。

秀

志

婆羅門:

動の東戦(ED) 福と云ふ祝殿が掛けてあつた。 ないない からに御泊り 西長 正 世

場つて行つてから、ふと行先を見れて行ってから、かと行先を見れてい、四五丁 た。車屋も身際はもうくたして他はは、緊急を殴して起ち上つい、ぼつとし出掛けやう」 「何時まで憩んで居ても仕様がな 里 った。信也も、それに纏いて入つ 何處か綺麗なやうですぜ、紫色が「さつきの立場同様の家ですが、 「それは天佑だ」 宿屋で御座んすよ

書込申

大 同 印 書 官國務院民政部調査科

振電

右御希望ノ向ハ左記ニ申込マレ度但シ特價期間六目末日迄ハ國幣七圓整

但シ特價期間六目末日迄ハ國幣七定價國幣 八圓五角整送料五角

あつたが、ふらり

非常に締匪な女

とうなつたら急じなと微仰つて一ついらつしゃいまし、お掛け遊ば

れん、急いで臭れ

が少しかたまつて居るやうだ。

院程、暗ふの右側の林の中に人に信他は隣つと見澄まして、 へつた。」 家様だよ」 愛憎のい、笑を投げて、 にない 『いらつしやいまし、とれ娘や飾がゐて、二人の家人を見とめると、 成の僕らに、三十六七になる、

京都伏見本場製

哈爾賓出張所 新京出張所 新京出張所

新京名物

打揚煙花(畫夜間用各種在庫) 本本 第二一

時期ですせ

春で六〇三京新電

「入院隨意

年表すで一か

網。時期

小兒科

ELEY

SPECIAL

TRAPSHOOTING

CARTRIDGE

ELEY LOADED

本がイヤモンド 機銃質包を種新入荷 本がイヤモンド 機銃質包を種新入荷 をして狩獵を お薦め致しま として狩獵を お薦め致しま ますッ (格大連 一八四一番 (格大連 一八四一番

國務院民政部編纂 然河省縣旗事情」

然河省縣與事情」

然河省全縣十四蒙旗 出版界の驚異!

各種材料部 製 造 部 製 造 部

公益商會

工場

一報次第見積に参上可

●關東軍司令部御用達● 新京東二條通り 五一番地

▽染物は専門店へ 印染一式 Δ



窓掛敷物 室内装飾

の気を 古水·滩 石精 株式會社

製 靴 店 ●電話六四七四番● 春

物 新 柄 着 荷

仕事や勉強でしなれて最った頭も ーシンで奏かに晴れます

墨後睛